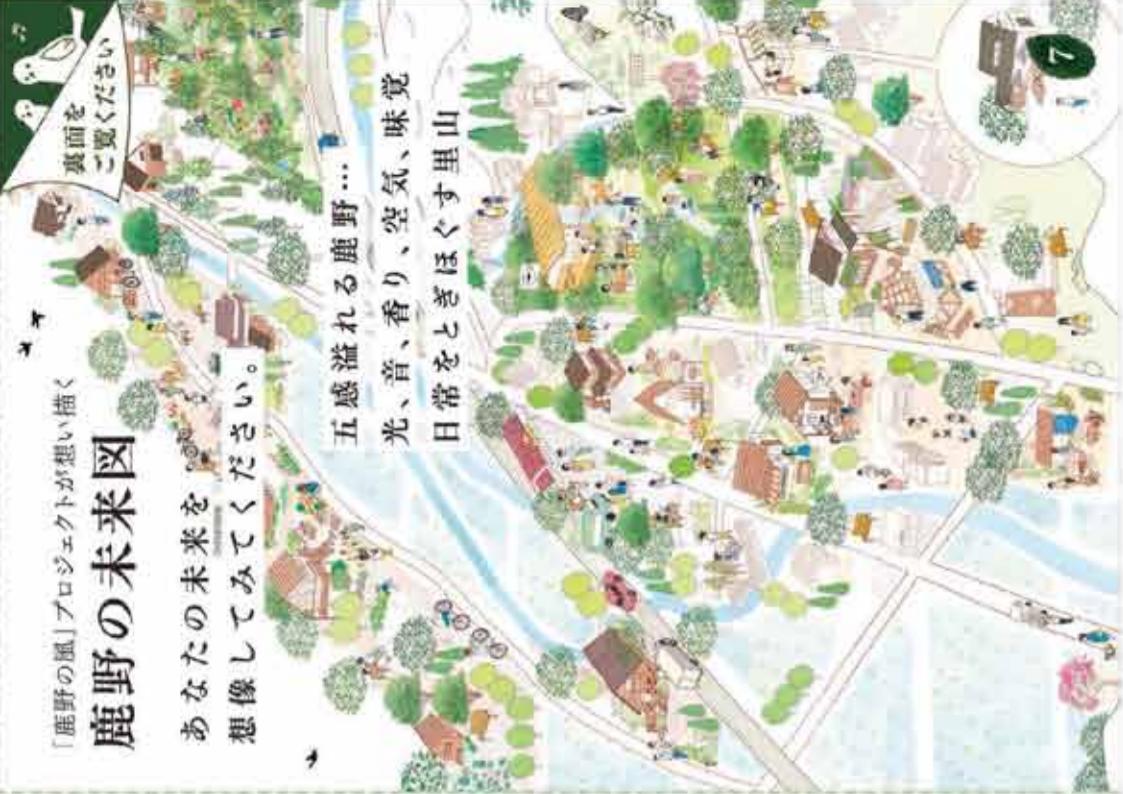
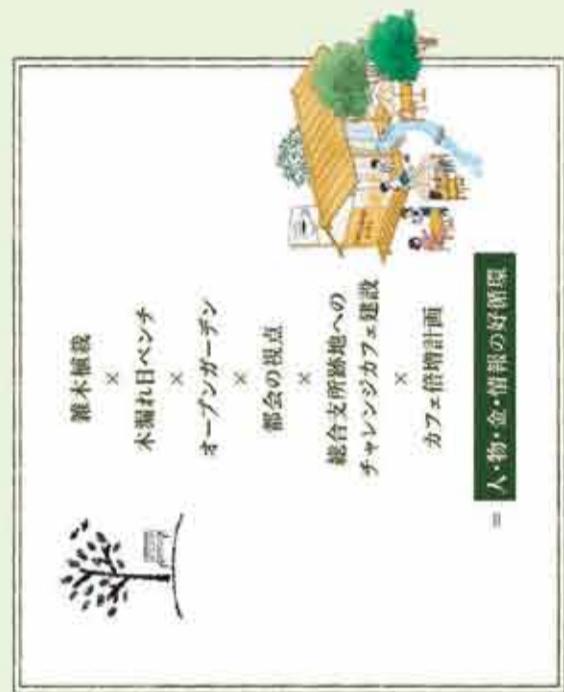


次世代に希望をつなぐ  
です。



## 鹿野の未来図

「鹿野の風」プロジェクトが想い描く鹿野の未来は、雑木・花・ベンチが駆け木漏れ日計画の先に進む間に、街中のあちらこちらに点在する、西日本一のカフェが多く、一年を通じて交差点の絶えない自然豊かな里山です。



最終ゴールは  
「次の世代に希望をつなぐ」



鹿野地域内の庭26カ所を一斉に一般開放する、里山と雑木と里山草原にこだわったオープンガーデンを4月5月に開催しました(コロナ感染拡大で4月末終了)。多くの人に来場していただき、地域の魅力を内外に広く発信することができました。2022年春も開催を予定しておりますので、来訪者を温かい目で一緒に迎えていただけるよ幸運です。



計画その3 オープンガーデン事業

## 木漏れ日計画

### 里山まるごと 花と雑木による

### 木漏れ日計画



60年前は8千人あった鹿野の人口が、現在3千人を切りました。10年後には2千人近くに減少する見込みで、空き家も増え続けており、事態は深刻です。しかし、視点を変えれば、山間地の不便さは都会に住む人からすれば非日常であり、むしろ魅力に映るのです。

そこで我々は10年前に「鹿野の風」プロジェクトを設立し、鹿野の自然を徹底的に磨いて価値を高める「里山まるごと花と雑木による木漏れ日計画」を進めながら、希望あふれる地域づくりに挑戦しています。

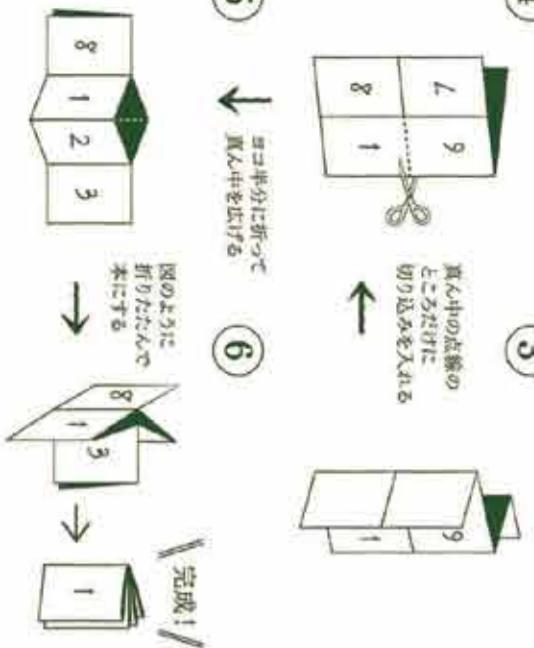


## 計画その1 雜木植栽事業



ベンチが廻し出されイメージアップ効果を発揮する、地元住民に生まれた物と一緒に使っていきます。2022年度にはある場所にベンチを設置します。この、里山の木漏れ日計画が実現できます。

「鹿野の風」プロジェクトの活動に  
ご理解とご協力をお願いします。



雑木(コナラ)には人を引き寄せる不思議な力があります。鹿野の店舗や事業所等に雑木を植えて木漏れ日をつくり、地域価値を高める活動も8年目を迎えました。  
【累計30カ所、89本を植栽】